

〔死亡原因の年次推移〕

表5.11 年次別にみた

(死亡率, 人口10万対)

年次	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
明治32年	肺炎及び気管支炎	206.1	脳血管疾患	170.5	全結核	155.7	胃腸炎	149.7	老衰	127.2
33	肺炎及び気管支炎	226.1	全結核	163.7	脳血管疾患	159.2	胃腸炎	133.8	老衰	131.0
38	肺炎及び気管支炎	247.4	全結核	206.0	脳血管疾患	163.4	老衰	139.9	胃腸炎	137.2
43	肺炎及び気管支炎	262.0	全結核	230.2	胃腸炎	213.4	脳血管疾患	131.9	老衰	120.2
大正4年	肺炎及び気管支炎	261.1	胃腸炎	247.2	全結核	219.7	脳血管疾患	128.8	老衰	112.5
9	肺炎及び気管支炎	408.0	胃腸炎	254.2	全結核	223.7	インフルエンザ	193.7	脳血管疾患	157.6
14	肺炎及び気管支炎	275.6	胃腸炎	238.2	全結核	194.1	脳血管疾患	161.2	老衰	117.3
昭和5年	胃腸炎	221.4	肺炎及び気管支炎	200.1	全結核	185.6	脳血管疾患	162.8	老衰	118.8
10	全結核	190.8	肺炎及び気管支炎	186.7	胃腸炎	173.2	脳血管疾患	165.4	老衰	114.0
15	全結核	212.9	肺炎及び気管支炎	185.8	脳血管疾患	177.7	胃腸炎	159.2	老衰	124.5
22	全結核	187.2	肺炎及び気管支炎	174.8	胃腸炎	136.8	脳血管疾患	129.4	老衰	100.3
23	全結核	179.9	脳血管疾患	117.9	胃腸炎	109.9	肺炎及び気管支炎	98.6	老衰	79.5
24	全結核	168.9	脳血管疾患	122.6	肺炎及び気管支炎	100.0	胃腸炎	92.6	老衰	80.2
25	全結核	146.4	脳血管疾患	127.1	肺炎及び気管支炎	93.2	胃腸炎	82.4	悪性新生物	77.4
26	脳血管疾患	125.2	全結核	110.3	肺炎及び気管支炎	82.2	悪性新生物	78.5	老衰	70.7
27	脳血管疾患	128.5	全結核	82.2	悪性新生物	80.9	老衰	69.3	肺炎及び気管支炎	67.1
28	脳血管疾患	133.7	悪性新生物	82.2	老衰	77.6	肺炎及び気管支炎	71.3	全結核	66.5
29	脳血管疾患	132.4	悪性新生物	85.3	老衰	69.5	全結核	62.4	心疾患	60.2
30	脳血管疾患	136.1	悪性新生物	87.1	老衰	67.1	心疾患	60.9	全結核	52.3
31	脳血管疾患	148.4	悪性新生物	90.7	老衰	75.8	心疾患	66.0	全結核	48.6
32	脳血管疾患	151.7	悪性新生物	91.3	老衰	80.5	心疾患	73.1	肺炎及び気管支炎	59.2
33	脳血管疾患	148.6	悪性新生物	95.5	心疾患	64.8	老衰	55.5	肺炎及び気管支炎	47.6
34	脳血管疾患	153.7	悪性新生物	98.2	心疾患	67.7	老衰	56.7	肺炎及び気管支炎	45.2
35	脳血管疾患	160.7	悪性新生物	100.4	心疾患	73.2	老衰	58.0	肺炎及び気管支炎	49.3
36	脳血管疾患	165.4	悪性新生物	102.3	心疾患	72.1	老衰	58.2	不慮の事故	44.1
37	脳血管疾患	169.4	悪性新生物	103.2	心疾患	76.2	老衰	57.5	肺炎及び気管支炎	45.0
38	脳血管疾患	171.4	悪性新生物	105.5	心疾患	70.4	老衰	50.4	不慮の事故	41.3
39	脳血管疾患	171.7	悪性新生物	107.3	心疾患	70.3	老衰	48.4	不慮の事故	41.6

- 注: 1) 死因順位の並び方については巻末参考表を参照されたい。
 2) 昭和15年以前及び昭和48年以降はすべて沖縄県を含む。
 3) 昭和24年以前は25年以降と大きく死因分類が変わっているもので5位まで掲載した。
 4) 昭和54年以降の死因名は第9回分類による。(巻末表1参照)なお、昭和43年～53年は巻末表2、42年以前は昭和53年年报上巻75ページ付表3を参照されたい。
 5) 「老衰」は、「精神病の記載のない老衰」のことである。
 6) 昭和42年以前の「その他の新生児固有の疾患」は、「B44その他の新生児固有の疾患及び性質不明の未熟児」のことである。

死因順位¹⁾

第6位		第7位		第8位		第9位		第10位	
死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
老衰	70.2	心疾患	64.2	その他の新生児固有の疾患	62.2	不慮の事故	39.5	腎炎及びネフローゼ	32.4
胃腸炎	67.7	心疾患	63.6	その他の新生児固有の疾患	56.0	不慮の事故	37.8	腎炎及びネフローゼ	29.2
心疾患	61.3	胃腸炎	53.1	その他の新生児固有の疾患	47.3	不慮の事故	36.4	腎炎及びネフローゼ	25.8
心疾患	64.9	胃腸炎	46.1	その他の新生児固有の疾患	42.1	不慮の事故	39.3	腎炎及びネフローゼ	23.2
肺炎及び気管支炎	54.7	不慮の事故	39.4	胃腸炎	39.0	その他の新生児固有の疾患	36.2	自殺	23.4
肺炎及び気管支炎	48.3	不慮の事故	37.3	胃腸炎	31.7	その他の新生児固有の疾患	31.4	自殺	25.2
肺炎及び気管支炎	48.4	不慮の事故	36.8	その他の新生児固有の疾患	30.5	胃腸炎	30.0	自殺	24.5
全結核	46.9	不慮の事故	37.9	その他の新生児固有の疾患	26.4	胃腸炎	25.7	自殺	24.3
全結核	39.4	不慮の事故	38.9	自殺	25.7	胃腸炎	25.1	その他の新生児固有の疾患	23.4
不慮の事故	44.8	全結核	35.5	胃腸炎	23.3	自殺	22.7	その他の新生児固有の疾患	21.0
不慮の事故	41.7	全結核	34.2	自殺	21.6	胃腸炎	21.2	その他の新生児固有の疾患	18.5
肺炎及び気管支炎	41.6	全結核	29.6	自殺	19.6	胃腸炎	19.5	その他の新生児固有の疾患	17.4
不慮の事故	40.3	全結核	29.3	高血圧性疾患	18.4	胃腸炎	18.0	自殺	17.6
肺炎及び気管支炎	33.2	全結核	24.2	高血圧性疾患	18.2	自殺	16.1	胃腸炎	16.1
肺炎及び気管支炎	32.1	全結核	23.6	高血圧性疾患	18.7	自殺	15.1	胃腸炎	14.6

表5.11 年次別にみた

(死亡率, 人口10万対)

2) 年次	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
昭和40年	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	108.4	心疾患	77.0	老衰	50.0	不慮の事故	40.9
41	脳血管疾患	173.8	悪性新生物	110.9	心疾患	71.9	老衰	44.6	不慮の事故	43.0
42	脳血管疾患	173.1	悪性新生物	113.0	心疾患	75.7	老衰	43.3	不慮の事故	41.9
43	脳血管疾患	173.5	悪性新生物	114.6	心疾患	80.2	不慮の事故	40.2	老衰	39.4
44	脳血管疾患	174.4	悪性新生物	116.2	心疾患	81.7	不慮の事故	42.2	老衰	37.1
45	脳血管疾患	175.8	悪性新生物	116.3	心疾患	86.7	不慮の事故	42.5	老衰	38.1
46	脳血管疾患	169.6	悪性新生物	117.7	心疾患	82.0	不慮の事故	40.7	老衰	34.0
47	脳血管疾患	166.7	悪性新生物	120.4	心疾患	81.2	不慮の事故	40.1	老衰	30.8
48	脳血管疾患	166.9	悪性新生物	121.2	心疾患	87.3	不慮の事故	37.2	肺炎及び気管支炎	31.3
49	脳血管疾患	163.0	悪性新生物	122.2	心疾患	89.8	不慮の事故	33.0	肺炎及び気管支炎	32.6
50	脳血管疾患	156.7	悪性新生物	122.6	心疾患	89.2	肺炎及び気管支炎	33.7	不慮の事故	30.3
51	脳血管疾患	154.5	悪性新生物	125.3	心疾患	92.2	肺炎及び気管支炎	32.6	不慮の事故	28.0
52	脳血管疾患	149.8	悪性新生物	128.4	心疾患	91.2	肺炎及び気管支炎	28.6	不慮の事故	26.7
53	脳血管疾患	146.2	悪性新生物	131.3	心疾患	93.3	肺炎及び気管支炎	30.3	不慮の事故	26.2
4)										
54	脳血管疾患	137.7	悪性新生物	135.7	心疾患	96.9	肺炎及び気管支炎	28.5	老衰	25.5
55	脳血管疾患	139.5	悪性新生物	139.1	心疾患	106.2	肺炎及び気管支炎	33.7	老衰	27.6
56	悪性新生物	142.0	脳血管疾患	134.3	心疾患	107.5	肺炎及び気管支炎	33.7	老衰	25.5
57	悪性新生物	144.2	脳血管疾患	125.0	心疾患	106.7	肺炎及び気管支炎	35.0	不慮の事故及び有害作用	24.7
58	悪性新生物	148.3	脳血管疾患	122.8	心疾患	111.3	肺炎及び気管支炎	39.3	不慮の事故及び有害作用	25.0
59	悪性新生物	152.5	脳血管疾患	117.2	心疾患	113.9	肺炎及び気管支炎	37.6	不慮の事故及び有害作用	24.6

死因順位¹⁾ (つづき)

第6位		第7位		第8位		第9位		第10位	
死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
肺炎及び気管支炎	37.3	全結核	22.8	高血圧性疾患	19.3	自殺	14.7	胃腸炎	12.9
肺炎及び気管支炎	28.2	全結核	20.3	高血圧性疾患	18.6	自殺	15.2	胃腸炎	11.3
肺炎及び気管支炎	28.7	高血圧性疾患	18.3	全結核	17.8	自殺	14.2	その他の新生児固有の疾患	11.4
肺炎及び気管支炎	31.8	高血圧性疾患	17.9	全結核	16.8	自殺	14.5	肝硬変	11.2
肺炎及び気管支炎	31.6	高血圧性疾患	17.0	全結核	16.1	自殺	14.5	肝硬変	11.8
肺炎及び気管支炎	34.1	高血圧性疾患	17.7	全結核	15.4	自殺	15.3	肝硬変	12.5
肺炎及び気管支炎	28.4	高血圧性疾患	16.7	自殺	15.6	全結核	13.0	肝硬変	12.5
肺炎及び気管支炎	28.1	自殺	17.0	高血圧性疾患	16.5	肝硬変	12.8	全結核	11.9
老衰	30.9	高血圧性疾患	17.5	自殺	17.4	肝硬変	13.2	全結核	11.1
老衰	29.7	高血圧性疾患	18.4	自殺	17.5	肝硬変	13.4	全結核	10.4
老衰	26.9	自殺	18.0	高血圧性疾患	17.8	肝硬変	13.6	全結核	9.5
老衰	26.4	高血圧性疾患	17.6	自殺	17.6	肝硬変	13.8	全結核	8.5
老衰	25.0	自殺	17.9	高血圧性疾患	17.0	肝硬変	13.6	糖尿病	8.4
老衰	24.4	自殺	17.6	高血圧性疾患	16.4	肝硬変	14.0	糖尿病	8.5
不慮の事故及び有害作用	25.3	自殺	18.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	14.0	腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	8.0
不慮の事故及び有害作用	25.1	自殺	17.7	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	13.7	腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	8.8
不慮の事故及び有害作用	24.8	自殺	17.1	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	13.0	腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	9.1
老衰	23.3	自殺	17.5	慢性肝疾患及び肝硬変	14.0	高血圧性疾患	11.7	腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	9.7
老衰	24.7	自殺	21.0	慢性肝疾患及び肝硬変	14.1	高血圧性疾患	11.3	腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	10.3
老衰	24.1	自殺	20.4	慢性肝疾患及び肝硬変	14.2	高血圧性疾患	10.9	腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ	10.6